

# 町長報酬20%削減、見直す考えは

## 第1回定例会

3/3~14



議員の質問に答弁する阿部町長

第1回定例会が3月3日に開会し、会期を12日間と決めたと、阿部町長が23年度の町政運営方針説明と一般会計補正予算(第8回)など、58件の議案を一括上程し、提案理由を説明しました。

3月7日・8日の2日間にわたり、7人の議員が一般質問をおこない町政をたどりました。

3月7日に補正予算、条例等の審議をし、全議案とも可決しました。また、最終日の14日には、議員より提出された議案3件を可決し、閉会しました。

### 全体質疑

#### 遠藤宏司 議員

県道や町道の幅だし、ができていない。朝役場に来的时候、何か感じるところはなかったのか。

町長 町民生活の足を守ることは冬場の最大の仕事。怠りなくやっていきたい。

いした。今期は、町の財政状況を熟慮したが、20%減額の考えに落ちつかせていた。だいたい。

#### 遠藤宏司 議員

町長の公約は、子どもの医療費無料拡大などの報酬削減で福祉を充実すると取れる。福祉を前進させながら自分の報酬を引き上げることの整合性はあるのか。

#### 大山二郎 議員

子育てしやすい環境や雪のハンデがあっても住宅を建てやすい環境など、対策が遅れているなか、町長報酬引き上げを考えなおし、減額を継続すべきではないか。

町長 町長二期目に報酬の月額50%カットをお願い

#### 遠藤宏司 議員

第6次町総合振興計画基本構想は、10年後の人口減を想定していない。



町の未来を担う子どもたち

#### 大山二郎 議員

町長は、町総合振興計画基本構想の策定にどういうふうに関わり、自分の考えを反映させているのか。

町長 最終的に「美しい

自然と共生し、安心して暮らせる温かい町を目指すというフレーズにまとめたい。」という考え方が示されたので、私はありがたうとお受けしたということです。

#### 芳賀 清議員

政権が代わり2年になるが、10年前から地方分権できたが、最近地方分権と表現が変わった。審議の中で話はなかったのか。

総務企画課長 「今までの地方分権の方向から、今度は地方分権だよ。」という、その変革に関わる部分として計画はどうなんだという具体的な話はでませんでした。

#### 齋藤公一 議員

豊田地区で新しく町道に認定される道路の草刈など、維持管理はどうなるのか。

建設課長 これまでの豊田地区の方の協力に感謝する。できるだけ町として草刈をやっていきたくて考えている。

#### 小玉 勇議員

指定管理者の所在地・名称とあるのは、管理する物件の所在地なのか。

総務企画課長 コミュニティ施設、いわゆる公民館の分については、公民館の住所です。

## 請願

- 豪雪被害対策にかかる請願
  - ◆請願者/村山市榑岡北町一丁目1番1号
- グラウンド・ゴルフ場の認定並びに施設の設立に関する請願
  - ◆請願者/大石田町大字大石田丁90-20
  - 大石田町グラウンド・ゴルフ協会会長 宮田 昇
- 脳脊髄液減少症(低髄液圧症候群・低脊髄圧症候群・外傷性頸部症候群・外傷性髄液漏れ等)の医療に関する請願書
  - ◆請願者/新庄市本町1番7号
  - 脳脊髄液減少症友の会代表 荒川ミキ子

## 採択

- 2011年山形県「住宅リフォーム助成制度」に関し、使い勝手の良い制度を求める意見書の提出もとめる請願
  - ◆請願者/山形市南栄町2-17-16
  - 県の住宅リフォーム助成制度を良くする会
  - 代表事務局団体 山形県商工団体連合会会長 遠藤 強
- 町道2号線、公民館、町道白鷺線までの道路整備に関する請願
  - ◆請願者/大石田町大字大浦163番地 大浦 区長 青木勇治
  - 大石田町大字大浦164番地 大浦公民館長 青木照美

## 継続

- し尿投入量適正配分についての請願書
  - ◆請願者/尾花沢市荻袋1728-1
  - オールイ環境サービス株式会社 代表取締役 大類 司

### 芳賀芳明氏の

#### 人権擁護委員推薦に同意

人権擁護委員に芳賀芳明氏(緑町)を推薦することについて同意しました。

## 意見書

請願の採択を受け、議員から意見書が提出されました。審議の結果いずれも全員賛成で可決され、内閣総理大臣はじめ関係行政庁に送付し、その実現を要請しました。

- ◆脳脊髄液減少症の医療に関する意見書
  - ・提出先/内閣総理大臣 厚生労働大臣 ほか
- ◆住宅リフォーム助成制度に関する意見書
  - ・提出先/山形県知事